

ワイヤレスガイドシステム 取扱説明書



この度は、ワイヤレスガイドシステム「MM-WGS3」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全に取扱いただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①ガイドシステム 1台
- ②ヘッドセット 1本
- ③充電ケーブル 1本
- ④ストラップ 1本
- ⑤取扱説明書・保証書(本書) 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(MM-WGS3)と上記の番号(①~⑤)と名称(ストラップなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

2.良好な通信を行うために

- 見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや壁などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- 無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

3.特長

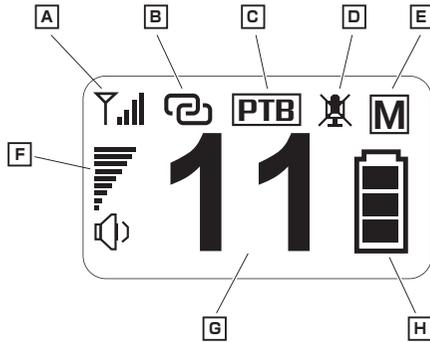
- 1台の親機から多数の子機へ同時に音声送信ができるワイヤレスガイドシステムです。
- 電波干渉の少ないUHFワイヤレスで安定した音声通信が可能です。
- ツアーガイド・工場見学・スポーツ教育・作業現場などに便利です。
- ソーシャルディスタンスの確保にも活躍します。
- 簡単設定で親機としても子機としても切替えて使用できます。
- 発音は親機からだけでなく最大2台の子機からの発音も可能です。
- 障害物のない見通しの良い場所で最大約150mの通信が可能です。(*理論値)
- 別のグループが同じCHに設定しても通話内容が聞こえない盗聴防止モード付きです。
- チャンネルや音量、電池残量などが確認できるディスプレイ付きです。

4.仕様

周波数範囲	806~810MHz(30ch)
変調方式	4GFSK
R F 出力	<10mW
消費電力	約0.3W
通信距離	最大約100m(障害物のない見通しの良い場所は最大150m)
連続使用時間	最大約12~15時間
充電時間	約3~5時間
電源	リチウムポリマー(バッテリー)(1300mA/3.7V)
使用温度	-10~60℃
保存温度	0~40℃
サイズ・重量	W43×D20×H80.7mm・約65g

※実際の通信距離や連続使用時間は使用環境や使用状況によって短くなる場合があります。
※通信範囲内で最大8チャンネル(8グループ)が同時に使用可能です。
※1チャンネル(1グループ)での最大使用台数は150台です。
※電池は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。

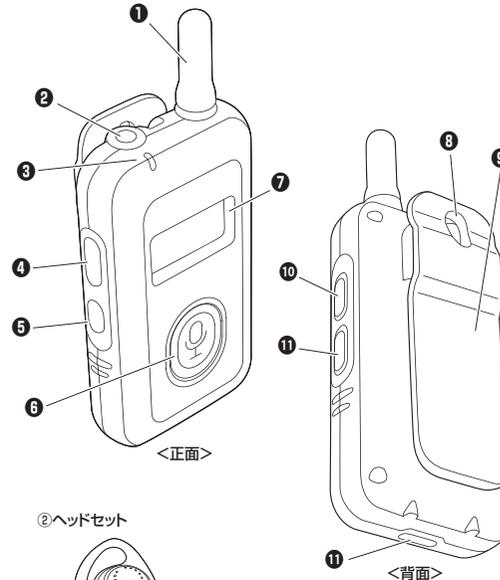
5.ディスプレイの見方



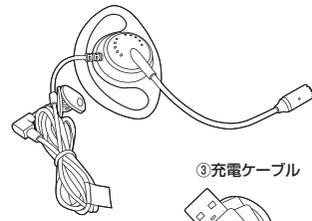
A 電波強度	接続状況が表示されます。 (バーが多いほど接続状況が良い)
B 盗聴防止モード	盗聴防止モードで接続中はマークが表示されます。
C 通話方式	通話の設定ができます。 PTB: 通話ボタンを押すと通話とミュートを切替えます。 PTT: 通話ボタンを押している間のみ通話できます。 (親機はPTBのみ) デフォルト: PTT
D マイク	×印が表示されているとミュート、なければ音声発信ができる状態です。
E 親機/子機表示	M(マスター)は親機、S(スレーブ)は子機の状態です。
F 音量	イヤホンの音量が表示されます。 音量が0になるとアイコンに×印が付きます。
G チャンネル	現在のチャンネルが表示されます。 1~30まで設定可能です。
H 電池残量	電池の残量が表示されます。 10%以下 10~40% 40~70% 70~100%

6.各部名称とはたらき

①ガイドシステム



②ヘッドセット

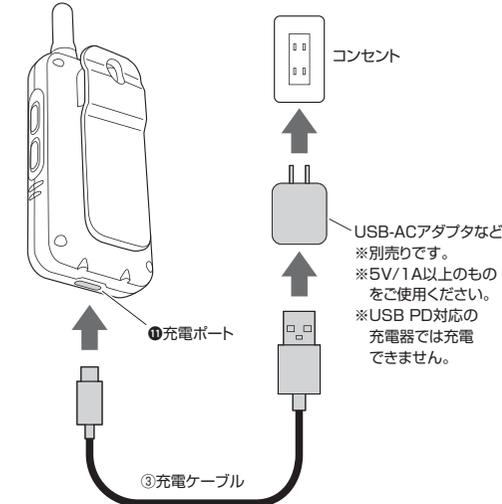


① アンテナ	通信するためのアンテナです。																		
② イヤホンジャック	付属のヘッドセットを接続します。																		
③ LED	<table border="1"> <tr><td>青色点灯</td><td>通常モードで接続完了済み</td></tr> <tr><td>青色点滅(高速)</td><td>通常モードでペアリング中</td></tr> <tr><td>青色点滅(ゆっくり)</td><td>通常モードで子機がマイクミュート中※1</td></tr> <tr><td>紫色点灯</td><td>盗聴防止モードで接続完了済み</td></tr> <tr><td>紫色点滅(高速)</td><td>盗聴防止モードでペアリング中</td></tr> <tr><td>紫色点滅(ゆっくり)</td><td>盗聴防止モードで子機がマイクミュート中※1</td></tr> <tr><td>赤色点灯</td><td>充電中</td></tr> <tr><td>赤色点灯・点滅</td><td>電池残量不足</td></tr> <tr><td>消灯</td><td>電源OFF、子機の音声発信禁止中※1</td></tr> </table> ※1: 親機のみ	青色点灯	通常モードで接続完了済み	青色点滅(高速)	通常モードでペアリング中	青色点滅(ゆっくり)	通常モードで子機がマイクミュート中※1	紫色点灯	盗聴防止モードで接続完了済み	紫色点滅(高速)	盗聴防止モードでペアリング中	紫色点滅(ゆっくり)	盗聴防止モードで子機がマイクミュート中※1	赤色点灯	充電中	赤色点灯・点滅	電池残量不足	消灯	電源OFF、子機の音声発信禁止中※1
青色点灯	通常モードで接続完了済み																		
青色点滅(高速)	通常モードでペアリング中																		
青色点滅(ゆっくり)	通常モードで子機がマイクミュート中※1																		
紫色点灯	盗聴防止モードで接続完了済み																		
紫色点滅(高速)	盗聴防止モードでペアリング中																		
紫色点滅(ゆっくり)	盗聴防止モードで子機がマイクミュート中※1																		
赤色点灯	充電中																		
赤色点灯・点滅	電池残量不足																		
消灯	電源OFF、子機の音声発信禁止中※1																		
④ 決定ボタン	内容を決定します。																		
⑤ 電源ボタン	長押しで電源のON/OFFが可能です。																		
⑥ 通話ボタン	押し青色に点灯中は音声発信できます。																		
⑦ ディスプレイ	チャンネル、ボリューム、電池残量などを表示します。																		
⑧ ストラップホール	ストラップを取付けできます。																		
⑨ クリップ	ベルトなどに取付けできます。																		
⑩ 選択ボタン(+/-)	チャンネル、ボリューム、メニューを操作します。																		
⑪ 充電ポート	充電ケーブルを差し込んで充電します。																		

7.はじめに

充電する

- 必ず付属のケーブルをご使用ください。
- 初めてご使用になる時は、LEDが赤→青になるまで完全に充電してください。
- 電池残量表示のバーが消えて、LEDが赤色に点灯したら急いで充電してください。
- 本製品を長時間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合、月に1回を目安に充電を行なってください。



ヘッドセットを接続する

下記のようにヘッドセットを接続し、装着してください。



1.安全にご使用いただくために必ずお読みください

- ▲警告 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。
- <濡れた手で本製品に触らないでください>
▲感電や故障の原因となる恐れがあります。
- <本製品のコネクタ部・プラグ部にホコリ、ゴミが付着している状態で充電しないでください>
▲火災や故障、発熱の原因となる恐れがあります。
- <お客様ご自身で本製品の内部を開けたり、修理や改造をしないでください>
▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
- <本製品を水などの液体で濡らさないでください>
▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
- <変形、液漏れなど異常に気がついたら使用を中止してください>
▲火災や発熱の原因となる恐れがあります。
- <本製品が濡れている時は絶対に充電しないでください>
▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
- <本製品を水分や湿気が多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所での設置・保管はしないでください>
▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
- <十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を続けてください>
▲所定の充電時間を越えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- <ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師にご相談の上で使用してください>

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>

本製品の詳細情報はこちら!
スマホでQRコードを読み込むだけで簡単にアクセス!

弊社サポートページはこちら!
 ■サポート情報 ■Q&A(よくある質問)
 ■ソフトウェアダウンロード ■各種対表
 など、最新情報を随時更新しています。

ご利用、ご不明な点などありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

8. モードの設定方法

- 同じグループの中で1台だけを親機に設定し、残りは子機に設定してください。
- 電源をOFFにしてもチャンネルは保存されます。

通常モードで使用する

通常モードではチャンネルを合わせるだけでいつでも子機を追加接続することができます。

- 接続が切れると20分後に自動で電源が切れます。

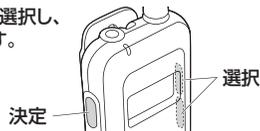
親機に設定する(1台のみ)

親機は毎回 ① ~ ④ の手順で設定が必要です。

- ① 決定ボタンと電源ボタンを長押しして電源をONにします。

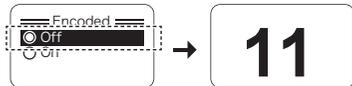


- ② 任意のチャンネルを選択し、決定ボタンを押します。



- ③ Encoded「Off」を選択し、決定ボタンを押すとLEDが青色に高速点滅しペアリング状態になります。

この時、子機の電源をONにすると自動で親機のチャンネルに合い、接続が完了です。



- ④ 最後に決定ボタンを押して完了です。ディスプレイ右上に M と表示されます。



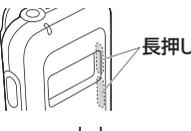
子機に設定する(残りの端末)

- ① 電源ボタンを長押しして電源をONにします。

親機がペアリング状態の時はこれだけで自動で親機のチャンネルに合い、接続が完了です。

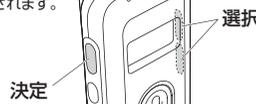


- ② 2つの選択ボタンを長押しします。



- ③ 親機と同じチャンネルを選択し、決定ボタンを押します。

ディスプレイ右上に S と表示されます。



盗聴防止モードで使用する

最初にペアリングした機器間だけで通話できます。第三者からの盗聴を防止したい場合に便利です。

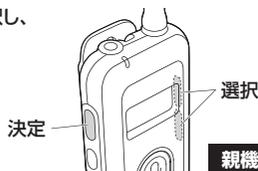
- このモードでは設定後に子機を追加することができません。追加したい場合は一度電源を切って、はじめから設定してください。
- 親機の電源を切ると、子機側も全て電源が切れます。

毎回 ① ~ ⑤ の手順で設定が必要です。

- ① 親機にしたい端末の決定ボタンと電源ボタンを長押しして電源をONにします。



- ② 任意のチャンネルを選択し、決定ボタンを押します。



- ③ Encoded「On」を選択し、決定ボタンを押すとLEDが紫色に高速点滅しペアリング状態になります。



- ④ ③の状態にしたまま、グループの子機全ての電源をONにします。自動で親機のチャンネルに合います。



- ⑤ 親機の決定ボタンを押します。

ディスプレイ右上に親機は M、子機は S と表示されます。

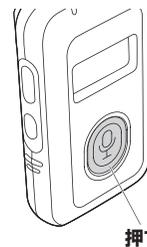
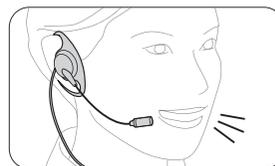
ディスプレイ上部に (C) マークが表示され、盗聴防止モードで接続されました。



9. 音声発信の方法

通話ボタンを押し、青く点灯中は音声発信できます。

※親機含めて最大3台まで音声発信できます。



⑥ 通話ボタンLED

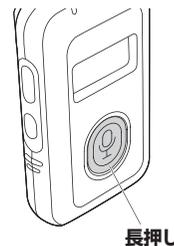
	親機	子機
青色点灯	音声発信できる	音声発信できる
赤色点灯	マイクミュート中	マイクミュート中
青色点滅	親機のみ音声発信できる状態	—
赤色点滅	—	親機のみ音声発信できる状態
消灯	—	子機の先着発信権が2台になった場合、他の子機は消灯のまま ※1

※1: 音声発信できる子機は、先着順で最大で2台。音声発信中の子機がマイクミュートにした場合、発信権を他に譲ることになります。

子機の音声発信を禁止する

親機の通話ボタンを5秒間長押しします。

チャイムが鳴り通話ボタンが青色に点滅(子機は赤色点滅)し、親機のみ音声発信できる状態になります。



解除するには親機の通話ボタンを再度押してください。

10. 各種設定方法

1. 電源ONの状態、決定ボタンを5秒間長押ししてください。



2. 設定したい項目を選択し、決定ボタンを押してください。



設定一覧

Ear out	聴力が弱い方はHAC levelに設定します。(全体の音量が大きくなります)。
Mic gain	マイクの音量を調整します
Side tone	自分の声を聞くことができます。
Talk(子機のみ)	通話の設定ができます。 PTB: 通話ボタンを押すと通話とミュートを切替えます。 PTT: 通話ボタンを押している間のみ通話できます。 デフォルト: PTT
Save & Exit	設定を保存、終了します。

3. 最後に「Save & Exit」を選択し、決定ボタンを押してください。電源を切っても設定は保存されます。

11. 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障が起きた場合は、弊社指定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1) 保証書をご提示いただけない場合。
 - (2) 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字を書き換えられた場合。
 - (3) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (4) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5) 天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6) 盗難や古物売・オークション・転売等でご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損については補償いたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は推奨されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を返送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書	サンワサプライ株式会社
型番: MM-WG53	
ロットナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL	
販売店名・住所・TEL	
担当名称	
	保証期間 6ヶ月 お買い上げ年月日 年 月 日

サンワサプライ株式会社

Ver1.0

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-1-0 TEL: 086-223-2011 FAX: 086-223-2122
 東京サブライセンター / 〒140-8588 東京都品川区南大井6-5-8 TEL: 03-5783-2011 FAX: 03-5783-0029
 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条南4-1-1 パストラルビル TEL: 011-3450 FAX: 011-7168990
 仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市青葉区一番町1-6-37 TM仙台ビル TEL: 022-257-4638 FAX: 022-257-4833
 名古屋営業所 / 〒463-0014 愛知県名古屋市中区錦1-18-18 OUE MEGUMI TEL: 052-453-2021 FAX: 052-453-2023
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪府淀川区東淀川4-6-38 ONEST大阪スタジアム TEL: 06-6395-5310 FAX: 06-6395-6316
 福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百ビル TEL: 092-471-6721 FAX: 092-471-8078

AJ/AB/MID/MS